

●高架下まちづくりの事例

高架下は、まちの中心になるため全国的にも積極的に利用される事例が増えています。高架下は、明るく、通り抜けられ、楽しい場所になるようにとのご意見も多くありました。事例の一部をご紹介します。

- * 東横線 学芸大学駅周辺：店舗と店舗の間に高架下を通り抜ける通路を設ける
- * nonowa：緑がある景観
- * 2k540：「ものづくり」をテーマとした工房とショップがひとつになったスタイルの複合施設



* 休憩できる広場 (nonowa) * ものづくりなど、特徴あるお店の出入り (2k540) * ガラスで見通しがよく、通り抜け通路もある (学芸大学駅周辺) * 駅前の広場 (nonowa、武蔵境駅)

●第4回 しみん会議参加者アンケートより (一部抜粋)

- ・少ない人数でしたが、意見の統一がありよかった。
- ・自分が利用しないところはあまり想像できない。
- ・いろんな意見があり面白かったです。1つでも自分たちの意見が反映されたらうれしいなあと思います。
- ・しみん会議のPRをもっとして、多くの動員をしたら、もっと良いかもしれません。
- ・意見を出し合う場だけど、決定する場ではない、というのが理解できないというか、切り替えができない方もいてなかなか会議とは難しいな～と思います。
- ・参加者が少ないのが残念です。年齢が高い人が多いので、もっと若い人も入れた方がいいのでは。
- ・事例を見たらスペースや空間があり、スッキリしていました。今回の計画もスッキリしたものにされると良いと考えます。
- ・今回で2回目の参加となります。新しい街づくりが楽しみです。
- ・東大利には大きな広場がないのでこの計画に依り、イベントなどができる場所ができる事は有意義である。

●次回の予定

第6回しみん会議

【日時】平成27年12月12日(土)
9:00～12:00

【場所】大野城市役所

※時間等の詳細は改めてお知らせします。

●しみん会議のスケジュール

第4回 平成27年6月20日(土) **終了!**
テーマ：高架下空間を利用した将来のまちづくり計画を考えよう!1

第5回 平成27年8月8日(土) **終了!**
テーマ：高架下空間を利用した将来のまちづくり計画を考えよう!2

第6回 平成27年12月12日(土)

第7回 平成28年1月予定

しみん会議

ワークショップニュース 5号

“高架下まちづくり”とは.....

現在工事中の西鉄高架事業は、平成33年度に完了予定です。全国の事例では、おしゃれなショップが立ち並ぶ商業施設やイベントスペースが整備されるなど、高架事業により創出される高架下空間の活用はまちづくりの一環として注目を浴びています。大野城市では、「しみん会議」を通して、みなさんの声を聞かせていただき、計画を策定していきたいと考えています。

第5回ワークショップ

テーマ：高架下空間を活用した
将来のまちづくり計画を考えよう!2

日時：平成27年8月8日(土) 9:00～12:00
場所：大野城市役所 311・312 会議室

第5回のしみん会議では、春日原、白木原、下大利の3グループに分かれて、それぞれに高架下及びその周辺まちづくりのテーマに沿った意見交換を行いました。また、大野城市の参考となりそうな全国の事例を勉強しました。

前回の振り返りでは、春日原駅周辺の利用と白木原駅～下大利駅間の高架下及び沿線の利用についてのみなさんの意見を絵で表現し、確認しました。

第5回プログラム

- 09:00 受付
- 09:15 開会あいさつ
参加者紹介
- 09:30 前回の振り返り
事例紹介
- 10:00 ワーク：ビジョンづくり
- 11:20 発表と意見交換
- 11:55 事務連絡等
- 12:00 閉会



①事例紹介



②グループの話し合い



③ワークの様子



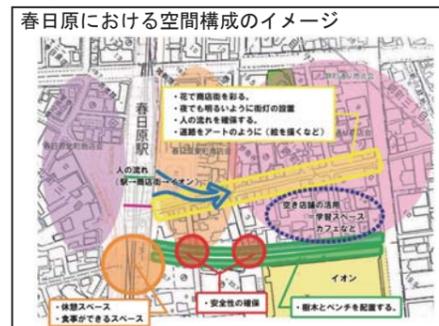
④発表の様子

●前回の振り返り

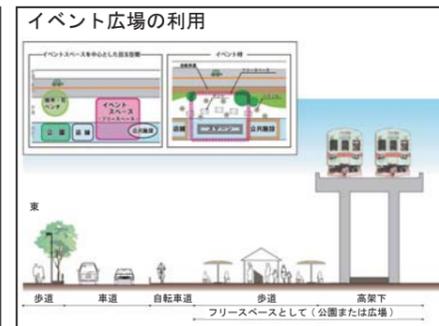
春日原駅周辺は、駅から商店街を通りイオンへいく人の動線や増加している空き店舗の活用などについて意見が出ました。

白木原駅～下大利駅間の利用は、高架下にそって休憩できる場所や緑がある10m程度の歩道と途中に人が集まる目玉スポット(イベントスペースや商業ゾーン)が2～3カ所ほしいとの意見でした。下の絵は、みなさんの意見をまとめたものですが、イメージ通りでしょうか?これを踏まえて更に検討を進めていきます。

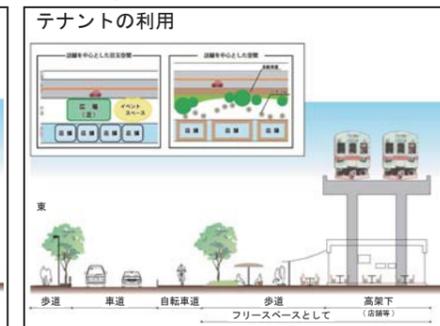
(絵は、みなさんの意見をまとめたもので、この通りになるとは限りません)



〈春日原駅周辺〉



〈白木原駅～下大利駅間〉



〈白木原駅～下大利駅間〉

●グループに分かれて意見交換

今回は、3駅ごとに検討課題が違うため、参加者の皆さんの最寄駅毎にグループに分かれて、検討しました。

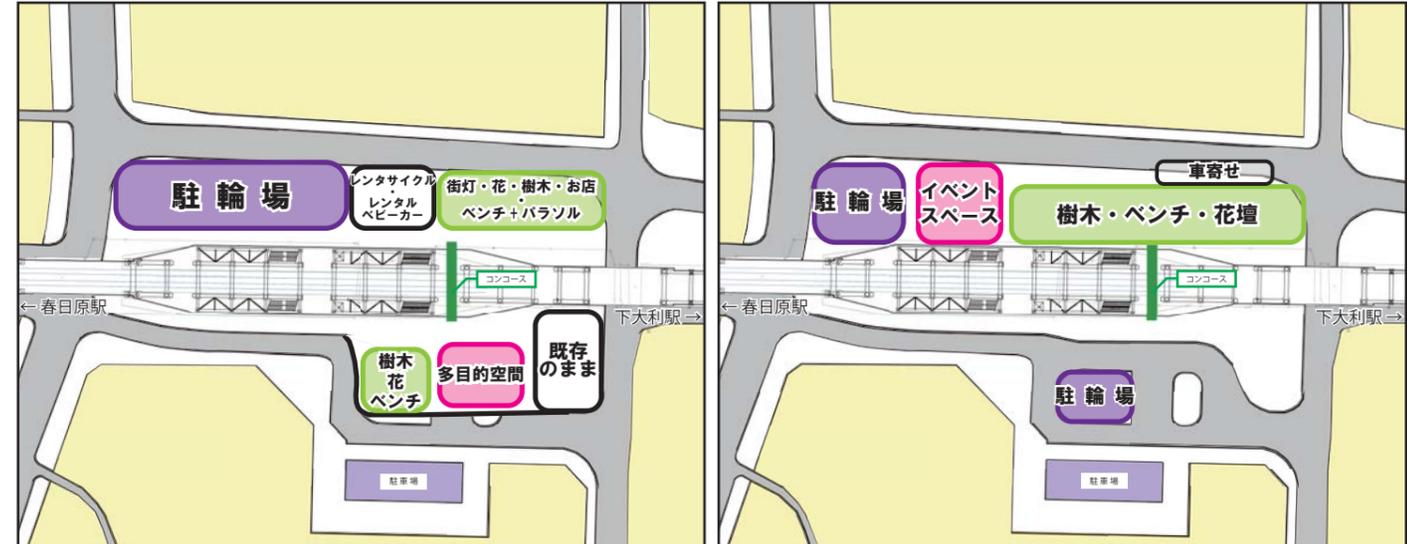
- ・春日原駅：春日原駅北側の高架下利用
- ・白木原駅：東西の駅前広場の利用
- ・下大利駅：駅東側の公園の利用



白木原（駅前広場）

■白木原（駅前広場の利用）

白木原駅の駅前広場については、西側広場の再整備の可能性も含め、東西駅前広場の利用について、グループを2班に分けて検討しました。設置する場所や大きさに違いはありましたが、イベント広場や休憩スペース、駐輪場など駅前広場に求める機能は共通していました。また、西側広場の再整備については、意見が分かれました。

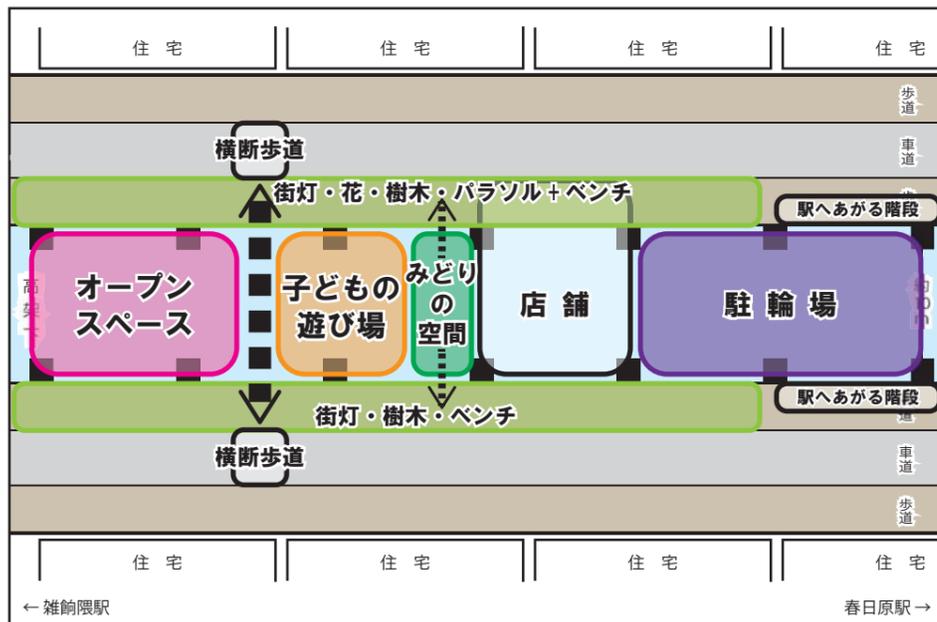


春日原（高架下利用）

■春日原駅北側（高架下利用）

春日原駅北側のエリアについては、季節を感じながら散歩ができるような静かな空間利用を想定しています。

今回は、緑地としているスペースや高架下の利用をどのようにするか検討しました。春日原駅に近いところは、駐輪場やゆっくりと落ち着ける空間が望まれていました。



下大利（公園）

■下大利（駅側の公園の利用）

駅の近くに新しく1,500㎡程度の公園ができる予定です。

駅に近く、高架下空間・広い歩道を目の前にした立地特性を活かす公園利用について、グループを2班に分けて検討しました。

意見としては、公園の中央に広場を大きくとり、広場を囲むようにベンチや遊具を設置するといった公園の施設に関することや広場で集団朝活（例：勤務前にヨガやラジオ体操）を行い、電車の窓から楽しそうな風景を見せるなど利用方法に関する提案がでてきました。

